

9月定例会

町民応援商品券配布

～ 1人5千円 燃料・物価の高騰に支援 ～

9月定例会が4日から11日まで開催され、専決処分・補正予算・令和6年度決算の認定等すべての議案を全員賛成で可決した。続く物価高騰に対し、国から臨時交付金が交付され、町は商品券の配布に2,580万円を追加補正した。

9月議会定例会提出議案

(各会計決算の認定はP4～7参照) ※全議案全員賛成で可決

議案番号	議 案 名
議第62号	令和7年度金山町一般会計補正予算(第3号)の専決処分の承認について 補正額:880万円 補正後予算額:51億3,805万円
議第69号	令和7年度金山町一般会計補正予算(第4号) 補正額:2億3,645万円 補正後予算額:53億7,270万円
議第70号	令和7年度金山町国民健康保険特別会計補正予算(第2号) 補正額:10万7千円 補正後予算額:2億3,034万円
議第71号	令和7年度金山町介護保険特別会計補正予算(第2号) 補正額:4,071万2千円 補正後予算額:8億1,108万2千円
議第72号	令和7年度金山町下水道事業会計補正予算(第2号) 補正額:935万3千円 補正後予算額:3億5,775万8千円
議第73号	金山町家庭的保育事業等又は乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の設定について 児童福祉法の一部改正に伴い、乳児等通園支援事業を行うための認可基準を定めるもの
議第74号	金山町職員の勤務時間、休暇等に関する条例等の一部を改正する条例の制定について 改正地方公務員育児休業法の施行に伴い、職員の仕事と育児の両立支援を目的に条例に委任する事項を定めるもの
議第75号	金山町道路条例の一部を改正する条例の制定について 国が定める道路構造令の一部改正に伴い、自転車通行帯及び自転車道の設置要件を定めるもの
議第76号	金山町固定資産評価審査委員会委員の選任について 金山町固定資産評価審査委員に、新たに 阿部 洋一 氏(上台)を選任するもの
議第77号	金山町教育委員会委員の任命について 金山町教育委員会委員に、引き続き 樋渡 郁子 氏(上台)を任命するもの
議第78号	人権擁護委員の候補者の推薦について 人権擁護委員の候補者に、新たに 星川 恵子 氏(漆野)を推薦するもの
議第79号	最上広域市町村圏事務組合規約の一部変更について 最上広域市町村圏事務組合に新たに「総合調整監」を置くことができるようにするもの
議第80号	金山町役場庁舎非常用電源設備設置工事(建築工事)変更請負契約の締結について 工事において、地下タンクの防水処理が必要なことから、変更契約を締結するもの
議第81号	金山町役場庁舎非常用電源設備設置工事(電気設備工事)変更請負契約の締結について 工事において、アースをより深い位置から取る必要があることから、変更契約を締結するもの
議第82号	金山町教育長の任命について 金山町教育長に 新たに 鈴木 英樹 氏(七日町)を任命するもの
議第83号	令和7年度金山町一般会計補正予算(第5号) 補正額:2,690万3千円 補正後予算額:53億9,960万3千円
議第84号	小型動力ポンプ積載車の取得について 消防団所有の小型動力ポンプ積載車1台を(株)長谷川ポンプ製作所から973万9,420円で取得するもの
議第85号	軽四輪駆動小型動力ポンプ積載車の取得について 消防団所有の軽四輪駆動小型動力ポンプ積載車2台を(株)長谷川ポンプ製作所から1,184万8,720円で取得するもの

議案への質疑応答要旨

〔議第69号 令和7年度金山町一般会計補正予算(第4号)〕

五十嵐優一議員 新庄金山道路の整備に必要な上台地区残土ストックヤード用地の詳細は。

環境整備課長 場所は国道13号線、上台の坂を上り切った右手の高速道路工事現場奥にある休耕田が広がっている所。面積は1万1197㎡で地目は、田・山林・原野。所有者は4名となっている。

大場洋介議員 非常用電源装置設置工事の追加補正の内容は。

総務課長 当初予算から建築工事で約178万円、電気設備で約1千万円の請け差が出た。当初消防から指摘がなかった燃料タンク防水工事や地中など見えない部分は、標準的なもので想定するので工事中変更が生じることがある。

星川智子議員 交流サロンぽすと空調機更新工事は、ランニングコーストも掛かりましする全館空調よりも複数台エアコンを設置する方がよいのでは。

産業課長 ぽすと1階の空調に不具合があり、23年経過していることから修繕は不可能なため更新する考え。コストの比較という部分は欠けていたが、既存の施設に既存の空調設備を備え変化がないようにとの考えである。

中村忠行議員 エアコンの一般用と業務用の電気代の比較など最終的な判断の理由は。

産業課長 延べ床面積は124畳。既存のエアコンをそのまま更新する考えで、コスト計算は特にしていない。費用対効果など改めて検討し、事業着手まで時間をかけ対応する。

寒河江宏一議員 ホットハウスカムの実施設計に入るが、チップボイラーに関しての方向性は。

産業課長 議会、有屋地域の皆様から様々な要望を頂いており、チップボイラーが実際導入できるかどうかも含めて引き続き検討していく。概ね実施設計がまとまった段階で改めて議会に説明したい。

沼澤道也議員 台湾での海外誘客プロモーションの目的は。

産業課長 町が作った台湾向けガイドブック「金山微本」をきっかけに、台湾にインバウンドの糸口を見つけるための企画である。観光担当職員と地域おこし協力隊が台湾を訪れ、関係性を強め、金山町に誘客を図りたい。



台湾向けガイドブック「金山微本」

須藤典夫議員 羽黒山では入山者に協力金をお願いし、管理・保全をする体制を作った。金山町も協力金制度を考えては。

産業課長 排泄物処理の協力金はあるが、入山への協力金は全く想定して

なかった。神室山と同等の山々がある全国各地の協力金への対応の仕方を勉強し、今後関係者と検討したい。

宮林聡志議員 町税の増額補正は米価の高騰が一番の要因だと思うが今後の見方は。

町民税務課長 今回は、昨年度の米価の高騰を見込んでの補正となる。今年度については、急激な米価の下落は想定していないが、今後の米価の動向を見ながら適切に対応したい。

〔議第79号 最上広域市町村圏事務組合規約の一部変更について〕

寒河江宏一議員 総合調整官を置かない議論などはなされたのか。また、各町村の負担が増えることになるのでは。

町長 総合調整官の任期を2年と規定しており、人事はその時点で判断せざるをえない。その都度広域議会に人事案を提案したうえで適切な人材を登用することになる。当面は調整官と事務局長を兼務するため人件費が増えることはない。